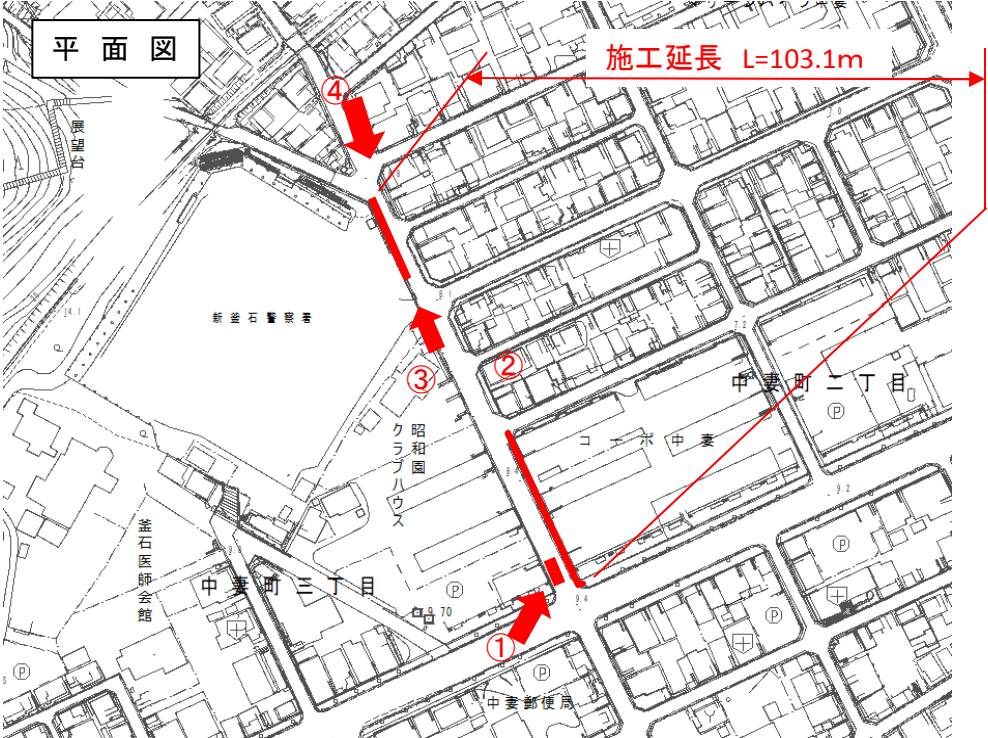
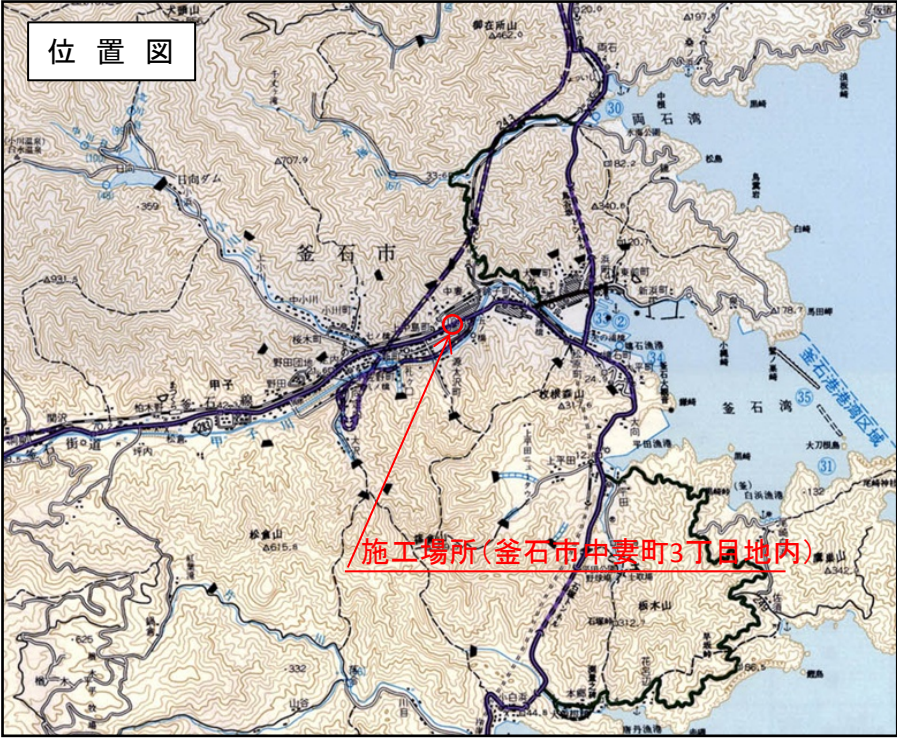


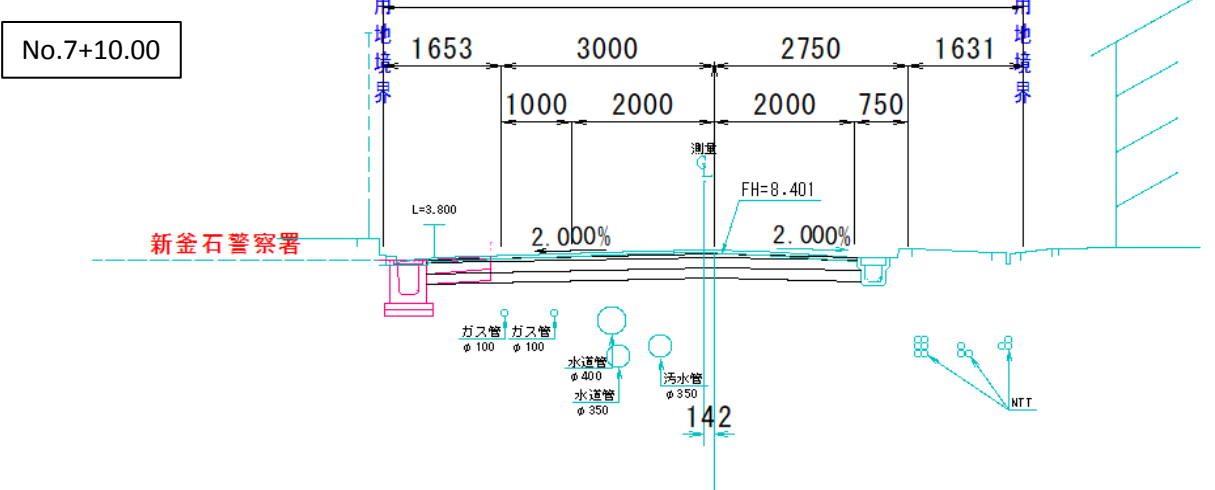
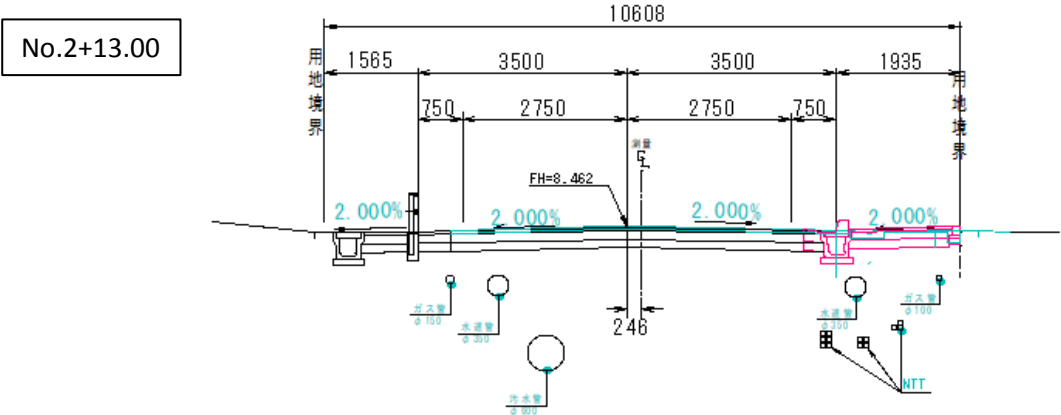
八雲町1号線道路改良工事 概要



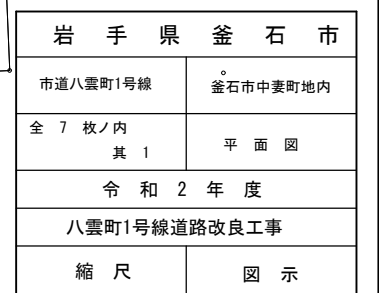
工事の概要	
施工延長	L= 103.1m
側溝工	L= 98m
歩道舗装工	A= 93m ²
高強度横断防止柵	L= 20m

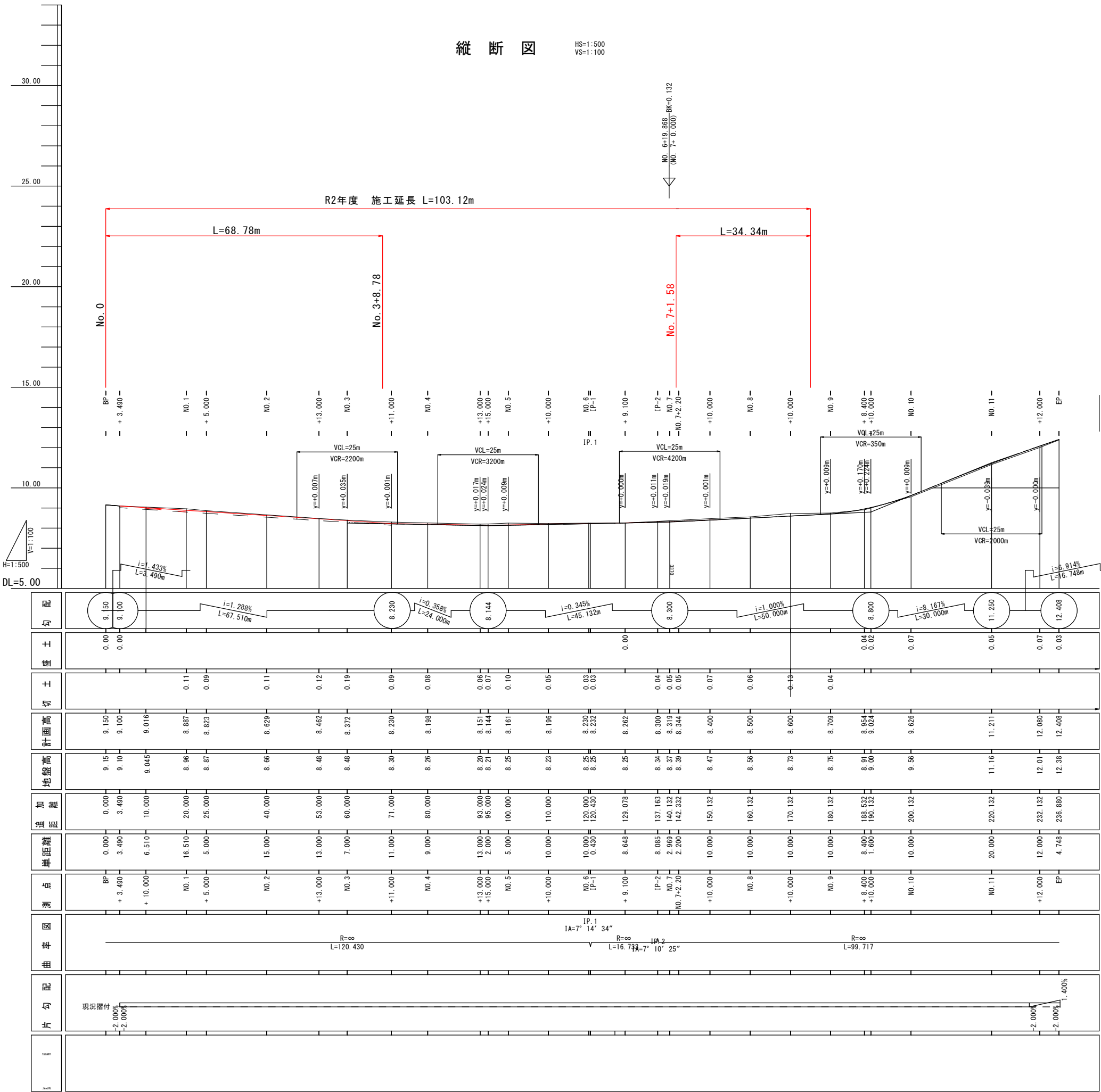


横断図



令和2年度 施工延長 L=103.1m





この図面がA3版の場合は、原図を1/2に縮小しているものであり、図示されている縮尺は原図に対するものである。

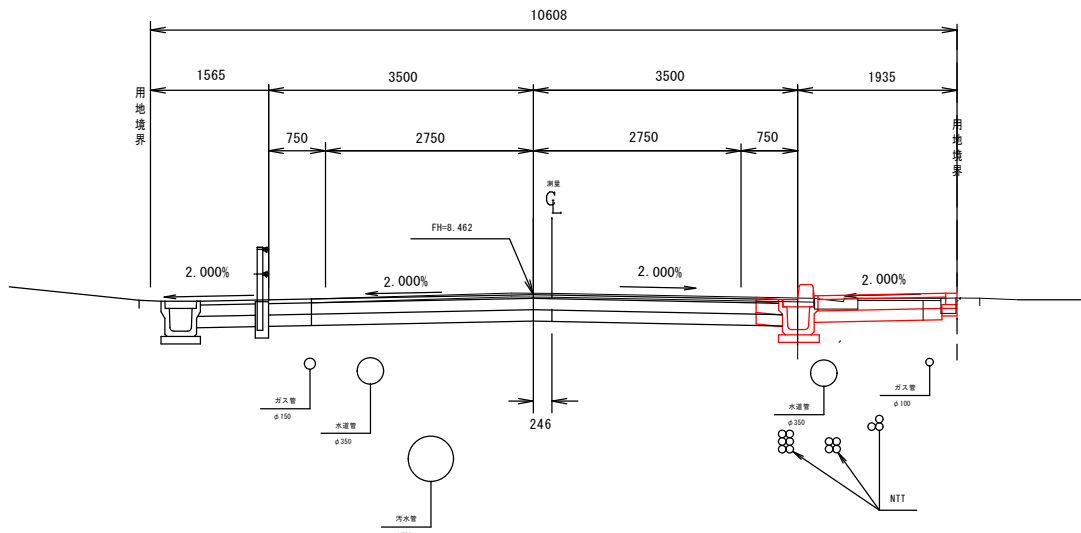
岩 手 県 釜 石 市	
市道八雲町1号線	釜石市中妻町地内
全 7 枚ノ中 其 2	縦断図
令 和 2 年 度	
八雲町1号線道路改良工事	
縮 尺	V=1:100 H=1:500

標準横断面図

S=1:50

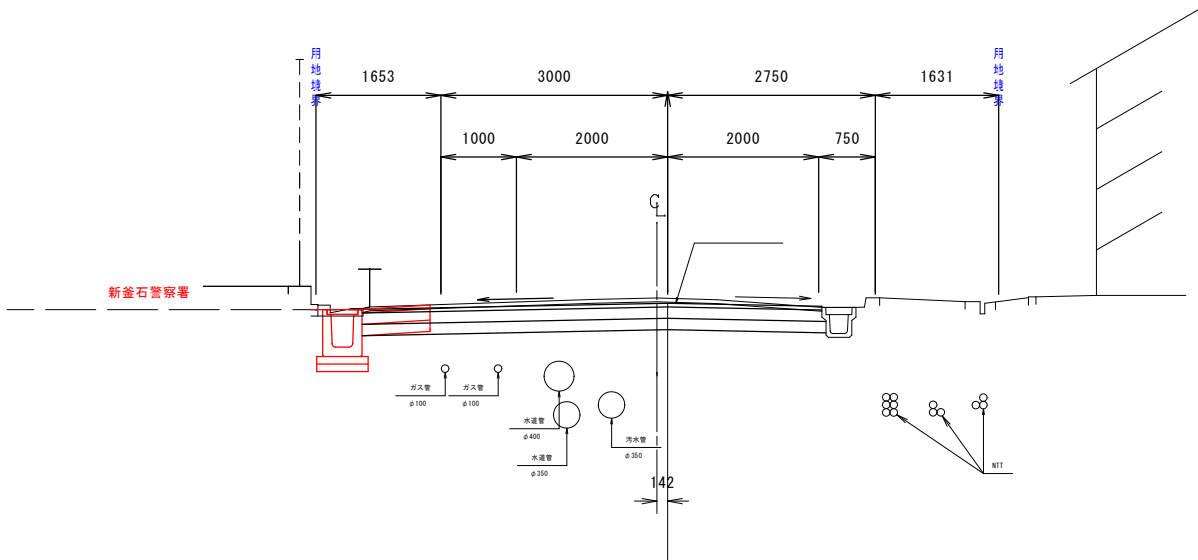
NO. 2+13.000 (NO. 2+13)

GH=8.48
FH=8.462



NO. 7+10.000

GH=8.47
FH=8.401



設計条件

道路区分	第4種第3級	
設計速度	V=30km/h	
疲労破壊輪数	30,000(回/10年) (N3)	
設計CBR	4%(推定)	
凍結深(70%)	15cm	
	目標値	設計値
TA	14cm	14cm
合計厚	35cm	

舗装設計条件

測点		NO. 0+3.490~NO. 11+16.748	
設計条件	信頼性・交通区分・舗装計画交通量	90%	N3 40≤T≤100 (台/日・方向)
	設計CBR	4.0%(推定)	
	目標値	凍結深(70%)	20.6 (15.0) H30-H34

設計値	表層	細粒度ギャップアスコン13F	5.0×1.00 = 5.00
	上層路盤	再生亜青安定処理	
		粒度調整碎石	15.0×0.35 = 5.25
	下層路盤	再生クラッシャーラン	15.0×0.25 = 3.75
		凍上抑制層	—
	路床	置換層	—
合計	T A		14.0
	舗装厚		35.0

- 注記
- NO. 0~NO. 8+115.000区間の図示した官民界は、図上からの読み取りによるものであり、施工の際は現地で官民境を確認し施工すること。
 - 本路線には、上下水道、ガス、NTTケーブルが埋設されていることから、掘削の際は関係者立ち会いのもとに作業すること。
(図示した埋設物の位置は台帳からの想定位置である)
 - 電力、電話の架線に接触しないように作業すること。近接作業では防護ゲートや標識類を設置すること。
(架線の安全距離2mを確保すること。(離隔距離1.2m))

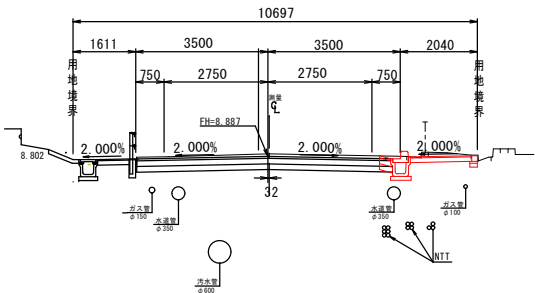
この図面がA3版の場合は、原図を1/2に縮小しているものであり、図示されている縮尺は原図に対するものである。

岩手県釜石市

市道八雲町1号線	釜石市中妻町地内
全7枚ノ中 其3	標準横断面図
令和2年度	
八雲町1号線道路改良工事	
縮尺	図示

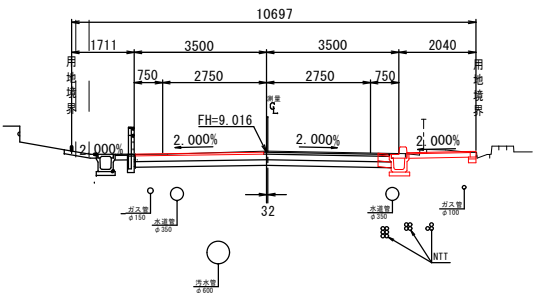
NO. 1

GH=8.96
FH=8.887



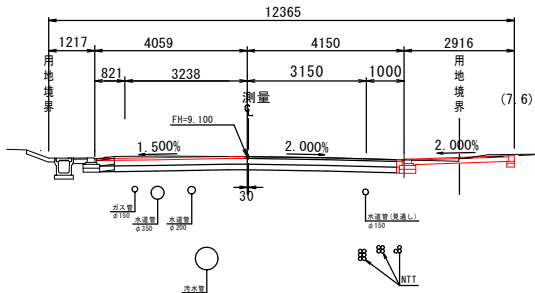
NO. 0 +10.000

GH=9.045
FH=9.016



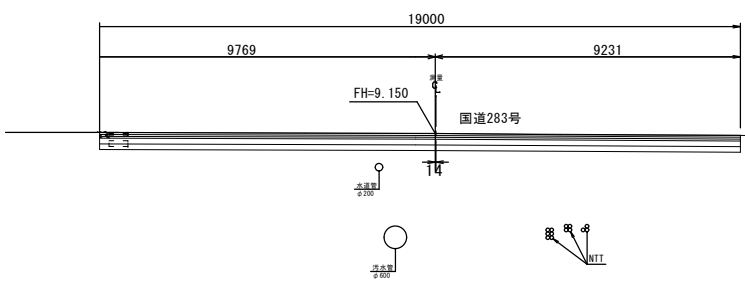
NO. 0+3.490

GH=9.10
FH=9.100



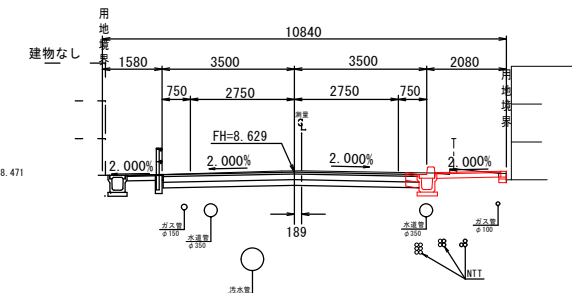
BP (NO. 0)

GH=9.15
FH=9.150
現況掘付



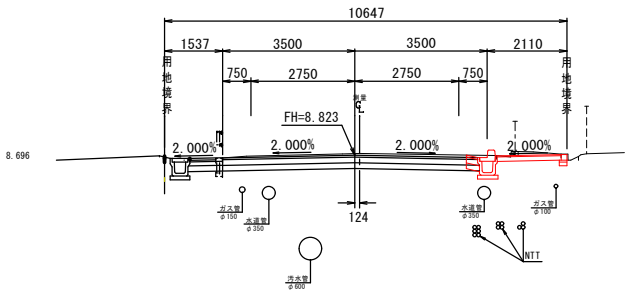
NO. 2

GH=8.66
FH=8.629



NO. 1+5.000

GH=8.87
FH=8.823



DL=5.00

DL=5.00

DL=5.00

DL=5.00

DL=5.00

DL=5.00

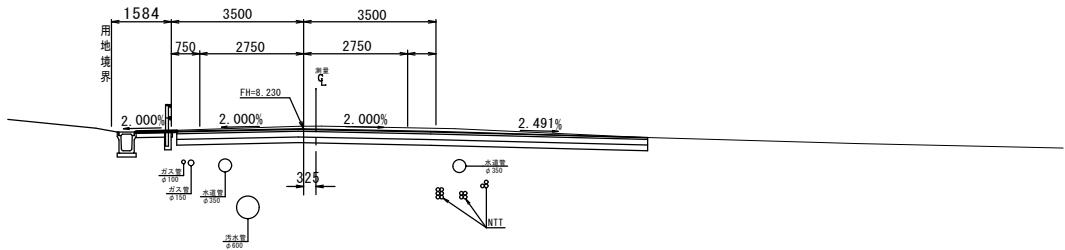
注記
1. NO. 0～NO. 11+16.748区間の図示した官民界は、図上からの読み取りによるものであり、施工の際は現地で官民境を確認し施工すること。
2. 本路線には、上下水道、ガス、NTTケーブルが埋設されていることから、掘削の際は関係者立ち会いのもとに作業すること。
（図示した埋設物の位置は台帳からの想定位置である）
3. 電力、電話の架線に接触しないように作業すること。近接作業では防護ゲートや標識類を設置すること。
（架線の安全距離2mを確保すること。（離隔距離1.2m））

この図面がA3版の場合は、原図を1/2に縮小しているものであり、図示されている縮尺は原図に対するものである。

岩手県釜石市	
市道八雲町1号線	釜石市中妻町地内
全 7 枚ノ中 其 4	横断面 (1/3)
令和 2 年 度	
八雲町1号線道路改良工事	
縮 尺	S=1:100

NO. 3+11.000 (NO. 3+11)

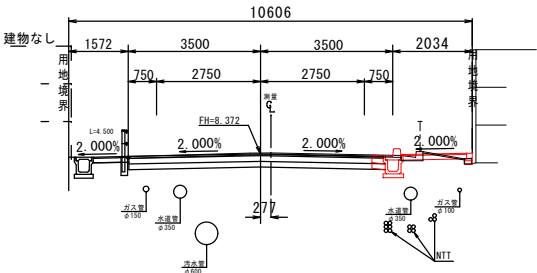
GH=8.30
FH=8.230



DL=5.00

NO. 3 (NO. 3)

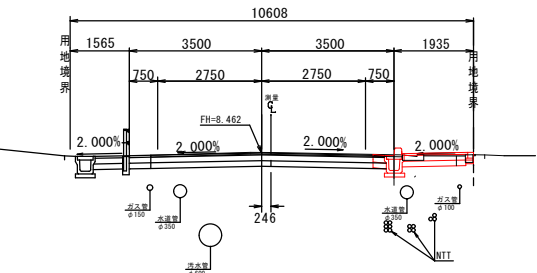
GH=8.40
FH=8.372



DL=5.00

NO. 2+13.000 (NO. 2+13)

GH=8.48
FH=8.462



DL=5.00

- 注記
- NO. 0～NO. 11+16.748区間の図示した官民界は、図上からの読み取りによるものであり、施工の際は現地で官民境を確認し施工すること。
 - 本路線には、上下水道、ガス、NTTケーブルが埋設されている事から、掘削の際は関係者立ち会いのもとに作業すること。
(図示した埋設物の位置は台帳からの想定位置である)
 - 電力、電話の架線に接触しないように作業すること。近接作業では防護ゲートや標識類を設置すること。
(架線の安全距離2mを確保すること。(離隔距離1.2m))

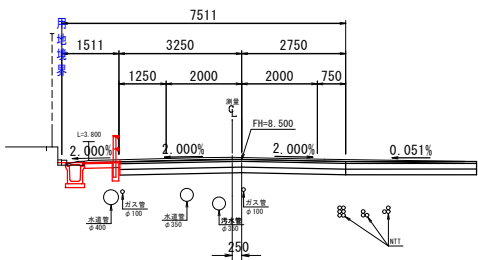
この図面がA3版の場合は、原図を1/2に縮小しているものであり、図示されている縮尺は原図に対するものである。

(NO. 2+13.000～NO. 3+11.000)

岩 手 県 釜 石 市	
市道八雲町1号線	釜石市中栗町地内
全 7 枚ノ中 其 5	横断図 (2/3)
令 和 2 年 度	
八雲町1号線道路改良工事	
縮 尺	S=1：100

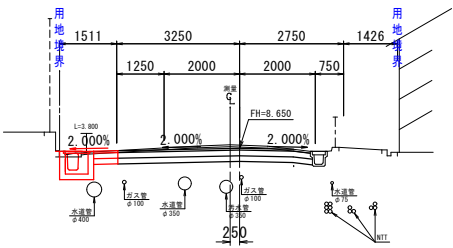
NO. 8

GH=8.56
FH=8.500



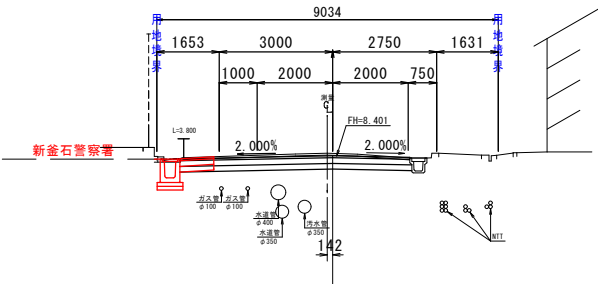
NO. 8+15.000

GH=8.74
FH=8.650



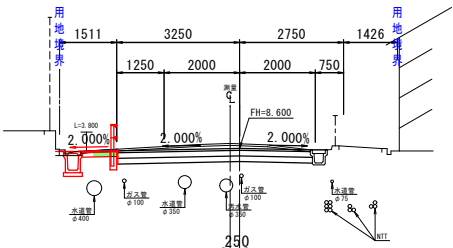
NO. 7+10.000

GH=8.47
FH=8.401



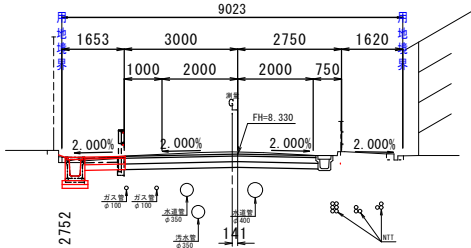
NO. 8+10.000

GH=8.73
FH=8.600



NO. 7+1.58

GH=8.39
FH=8.330



注記
1. NO. 0～NO. 11+16.748区間の図示した官民界は、図上からの読み取りによるものであり、施工の際は現地で官民境を確認し施工すること。
2. 本路線には、上下水道、ガス、NTTケーブルが埋設されている事から、掘削の際は関係者立ち会いのもとに作業すること。
（図示した埋設物の位置は台帳からの想定位置である）
3. 電力、電話の架線に接触しないように作業すること。近接作業では防護ゲートや標識類を設置すること。
（架線の安全距離2mを確保すること。（離隔距離1.2m））

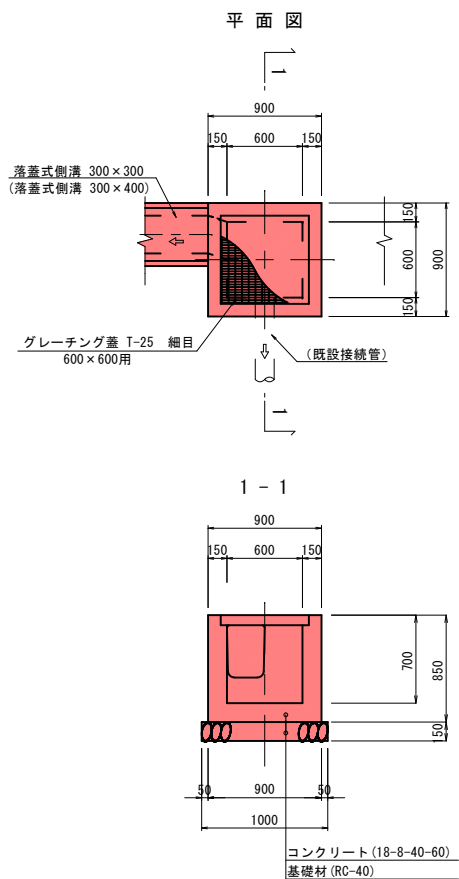
この図面がA3版の場合は、原図を1/2に縮小しているものであり、図示されている縮尺は原図に対するものである。

(NO. 7+1.58～NO. 8+15.000)

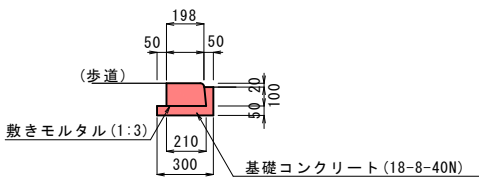
岩手県釜石市	
市道八雲町1号線	釜石市中妻町地内
全 7 枚ノ中 其 6	横断面図 (3/3)
令和 2 年 度	
八雲町1号線道路改良工事	
縮 尺	S=1:100

排水構造物工詳細図

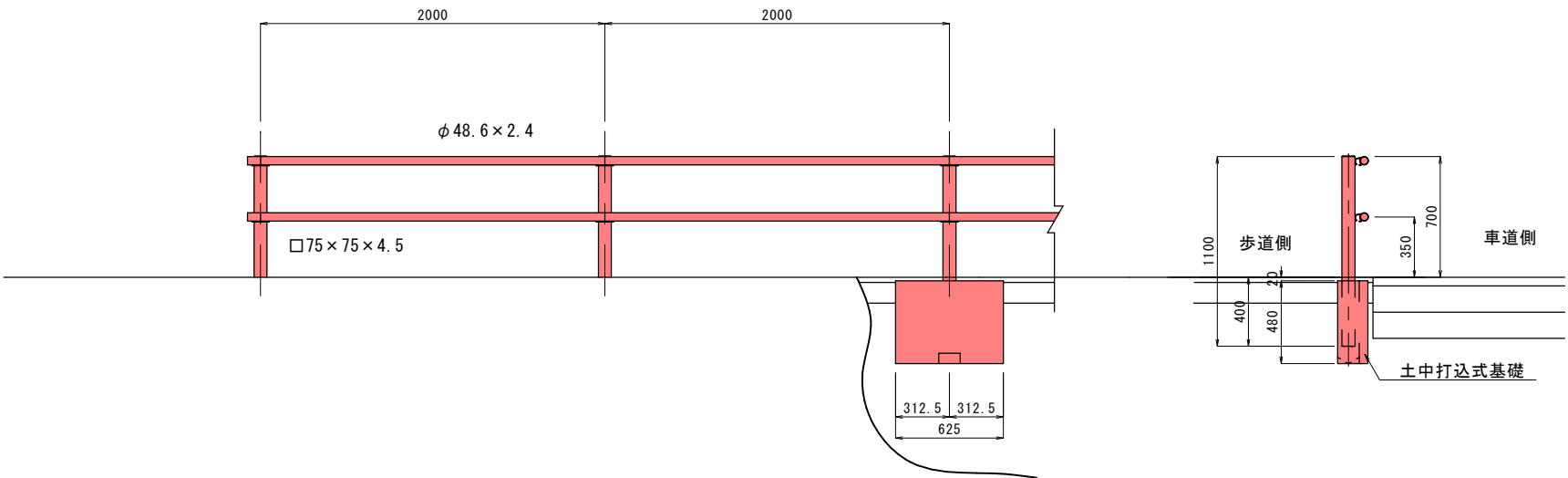
第1号集水樹工 S=1:30
(SM-B600-L600-H700)



歩車道境界ブロック詳細図 S=1:20
(乗入タイプ)

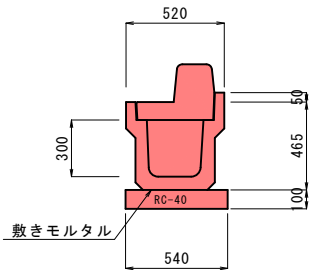


高強度防止柵 S=1:20

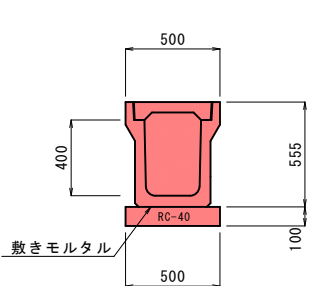


落蓋式側溝 詳細図 S=1:20

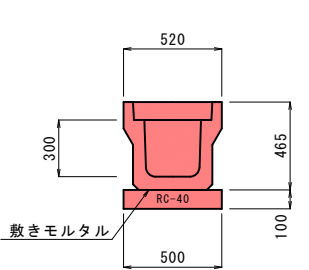
セミフラット用落蓋式側溝 h=50



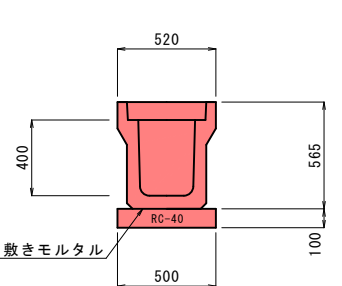
U1-B300-H400



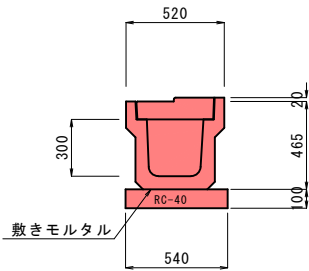
U3-B300-H300



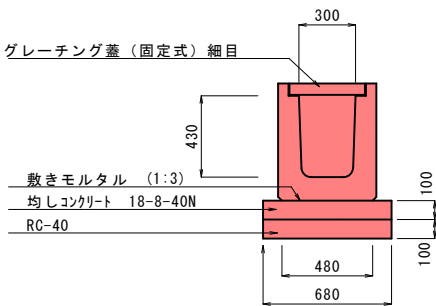
U3-B300-H400



セミフラット用落蓋式側溝 h=20



横断用用落蓋式側溝



注記
1. 本路線には、上下水道、ガス、NTTケーブルが埋設されている事から、掘削の際は関係者立ち会いのもとに作業すること。
(図示した埋設物の位置は台帳からの想定位置である)
2. 合流管への接続管は、施工前につまりや損傷がないか確認すること。

この図面がA3版の場合は、原図を1/2に縮小しているものであり、図示されている縮尺は原図に対するものである。

岩手県釜石市	
市道八雲町1号線	釜石市中妻町地内
全 7 枚ノ中 其 7	詳細図
令和 2 年 度	
八雲町1号線道路改良工事	
縮 尺	図 示